

- ア. 基金の助成の必要性
- イ. 展示内容
- ウ. 展示計画・実施体制
- (2) 周年事業については優先度が高くなります (p.4 参照)。
- (3) 次に掲げる事業は優先順位が低くなります。
  - ア. 姉妹都市間または学校間交流による友好親善を専らとする展覧会
  - イ. 公募作品により構成される展覧会
  - ウ. 趣味的サークルや同好会による展覧会
  - エ. 近い過去に基金の助成を受けた団体による展覧会
  - オ. 複数箇所を巡回する展覧会で、過去に基金の助成を受けたことのある展覧会

申請締切：平成23（2011）年12月1日

結果通知：平成24（2012）年4月

## 2-(2) 市民青少年美術交流助成

申請書略号 QZ-SAG  
担当：文化事業部造形美術チーム

日本の市民青少年交流団体が海外で企画・実施する造形美術におけるアート・イベントに対し、経費の一部を助成します。

日本の美術・文化を通じた、国際相互理解ならびに対日理解促進を目的とするアート・イベントが対象となります。

- 申請資格：**・日本国内の非営利団体で、市民レベル・地域レベルの文化交流活動を行う団体。（規約等により組織・責任体制が確立されており、代表者あるいは管理人の定めがあるものを含みます。）
- ・海外の団体や個人からの申請は、いずれも受け付けません。
- 助成対象事業：**平成24（2012）年4月1日から平成25（2013）年3月31日までの間に実施される事業で、以下の要件全てを満たすもの。
- ・日本の市民青少年交流団体が企画・参加し、海外で実施される造形美術におけるアート・イベント。
  - ・美術・文化を通し、国際相互理解や日本への理解の促進を目的とする。

※以下の事業は助成の対象となりません。

- ・営利活動、宗教活動、政治活動、選挙活動を含むもの。
- ・事業の成果還元対象が特定のグループ・サークルに限られるもの。
- ・観光が主となるもの。

**助成内容：**平成24（2012）年4月1日から平成25（2013）年3月31日までの間に発生する次の2項目を対象に、助成します。

- (1) 国際航空賃、国際船賃（ディスカウント・エコノミークラス料金。航空券を購入する際に支払う必要が生じる空港税等を含む。事業参加者の居住地最寄り空港（または港）から事業実施地最寄り空港／港まで）の一部
- (2) 滞在費のうち宿泊費

**平成23年度採用件数：**

応募7件／採用4件

**選考方針：**(1) 提出された申請書に基づき、以下のような観点から審査を実施し、外部専門家の意見を聴取の上、採否を決定します。

- ア. 基金の助成の必要性
- イ. 事業内容
- ウ. 事業計画・実施体制
- (2) 次の項目に該当する事業については優先度が高くなります。
  - ア. 周年事業 (p.4 参照)

## 文化芸術交流

- イ. 日本と相手国の双方にメリットのある交流事業
  - ウ. 広い地域・幅広い層の市民青少年が主体となって実施される対話・協働・相互理解を目的とした事業
  - エ. 波及効果が高い事業
  - オ. 自己資金等、基金以外からの資金調達に努力している事業
- (3) 近い過去に基金の助成を受けた団体による事業は優先度が低くなります。

申請締切：平成23（2011）年12月1日（消印有効）

結果通知：平成24（2012）年4月

## 3 舞台芸術交流

### 3-(1) 海外公演助成

申請書略号 QB-GPP

担当：文化事業部舞台芸術チーム

舞台芸術分野における優れた海外公演や国際共同制作を行う日本のアーティストや、舞台芸術活動を通じて市民青少年・地域レベルの国際交流事業を行う日本の団体に対し、事業経費の一部を助成します。

**【カテゴリーA】** 日本を拠点に活動する舞台芸術分野のアーティスト（団体または個人）による海外公演事業（国際共同制作を含む）を対象とします。

**【カテゴリーB】** 舞台芸術活動を通じた市民・青少年主体の国際交流事業を対象とします。

申請資格：**【カテゴリーA】**

次のいずれかに該当する団体または個人

- (1) 海外から招請を受けている、演劇、音楽、舞踊、民俗芸能等の舞台芸術分野において日本国内を拠点に活動するアーティスト（団体または個人）
- (2) 上記団体・個人の海外公演を企画・制作する団体

**【カテゴリーB】**

演劇、音楽、舞踊、民俗芸能等の舞台芸術分野において市民・地域レベルで活動する、日本国内の非営利団体または個人

助成対象事業：平成24（2012）年4月1日以降に公演団が日本を出発する事業

\*他の政府機関、特殊法人、独立行政法人から助成を受けている事業については、本プログラムでは助成を受けることはできません。

助成内容：(1) 国際人員移動費：エコノミー・クラス航空賃相当分（またはエコノミー・クラス航空賃相当の船賃・鉄道賃等）の一部

(2) 貨物輸送費の一部

平成23年度採用案件数：

応募114件／採用57件（平成23年度第1回募集採用実績）

応募87件／採用47件（平成23年度第2回募集採用実績）

選考方針：提出された「要望書」他をもとに、各分野における複数の専門家の意見も踏まえ、以下のような面から審査を行います。

- ・公演団（者）と公演作品  
過去の実績、芸術的水準、将来性・先駆性等
- ・事業実施体制  
準備進捗状況、予算計画の妥当性、受入側による適切な経費負担、他からの資金調達努力、受入側の信頼性等
- ・事業内容  
計画の具体性・実現性、継続性・発展性、  
〔**【カテゴリーA】**については〕芸術交流事業としての質・波及効果